



市政羅針盤

市長が自ら、市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。 〇秘書課 ☎ 36-7117

今月のテーマ 「KADODE OOIGAWA」と「おおいなび」の目指すところ

国道 473 号と大井川鐵道が新東名高速道路と交差し、大井川流域の玄関口とも位置付けられる場所に先月「KADODE OOIGAWA」と「ツーリストインフォメーションおおいなび」、大井川鐵道の新駅「門出駅」が開業しました。最初の 1 週間で約 3 万 2 千人の来場者があり、新型コロナウイルス感染予防対策に最大限の注意を払いながらも、順調なスタートを切ることができました。単に買う・見る・体験するだけではなく、そこに足を運ぶことでくつろぎや癒しまで得られる金谷地域のランドマークが出来上がったと、地元の方々から喜びの声をいただいています。



テープカットを行う列席者

島田市は、新東名島田金谷インターチェンジ (IC) 周辺地区を「稼ぐ拠点」と位置づけ「陸・海・空」の広域交通の要衝という優位性を最大限に活用し、企業立地を促進するなど新たなまちづくりに重点的に取り組んできました。その先駆けとなるのが賑わい交流拠点整備事業です。核となる「KADODE OOIGAWA」は、マルシェ・レストラン・カフェ・お茶の体験施設・子どもの遊び場から構成されています。また、島田市が設置し観光協会が運営する「おおいなび」は、お客様のご希望に合わせて、「大井川でやるべき100のこと (創作型観光パンフレット)」など流域の地域資源と地域の人材を、観光コンシェルジュが丁寧にご案内してまいります。奥大井・大井川流域の玄関口として、流域の魅力を収集・発信する「観光案内」と、島田市・川根本町を中心とした地場産品などの「物品販売」を行い、観光消費の拡大と地域産業の活性化に繋げていきます。大井川鐵道の「門出駅」も「おおいなび」に隣接していて、目の前を颯爽と走る SL の雄姿をご覧いただけます。ドラフト・プラスト音 (シュッシュッポップという音) や汽笛の音、黒煙のおいまで感じる事ができる希少な観光スポットとなっています。また国道 473 号に面して、本物の SL (C11 形) が保存展示してあり、門出駅と合わせ、鉄道ファンには

たまらなく魅力的な場所になっています。SL をイメージした 3 種の漆黒ソフトクリームも人気です。



「大井川でやるべき100のこと」

今後は、周辺観光地や大井川鐵道沿線の農業体験、観光農園とも連携した観光プログラムを売り出すことで、地域振興、農業振興に繋げていく計画です。こちらは、大井川農業協同組合や関係団体と連携をとって進めてまいります。「KADODE OOIGAWA」「おおいなび」「門出駅」が多くのお客様に末永く愛され、大井川流域の振興や中山間地域の農業の活性化に寄与する、地域のランドマークとなることを願ってやみません。

にぎわい交流拠点事業の構想は、2014 年に当該地区が県の内陸フロンティア推進区域に指定され、翌 15 年に金谷地区住民が取りまとめた「新東名島田金谷 IC 周辺まちづくり構想骨子 (案)」が市に提案されたことからスタートしました。その後、大井川農業協同組合、大井川鐵道、中日本高速道路、島田市が 4 者連携で賑わい交流拠点整備基本構想に合意。2017 年には 84ha という広大な範囲を対象に、農用地区域の除外が完了。18 年には賑わい交流拠点に係る農地転用許可を得ることができ、ようやく 2019 年度に施設建設工事の着工となりました。

このように、一つの計画が成就するまでには長い時間がかかります。地元住民の皆様の「地元の人が地元で働ける場所を創ってほしい」「地域に賑わいをもたらすランドマークがほしい」といった強い期待がこの事業を成就させたと考えています。これからこの施設のオープンにどのような連携や相乗効果が生まれていくか、とても楽しみです。

今年も一年間、市政羅針盤をご愛読いただきありがとうございます。ありがとうございました。